



●本日 1月20日 金のプログラム

◎職業奉仕委員会担当例会  
 テーマ「ロータリーの真の姿とは」  
 スピーカー:RI第2510地区2016-17年度地区職業奉仕・基本理念委員会委員長  
 玉井 清治 氏(トラベルメイク株式会社取締役・函館亀田PC)

●来週 1月27日 金のプログラム

◎「新入会員卓話」 宮川(英)会員・吉川会員

●再来週 2月3日 金のプログラム

◎通常例会  
 スピーカー:石川 直章 氏(小樽市総合博物館 館長)

2016-17年度  
**地区目標**

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary  
 Serving  
 Humanity  
 2016-17年度IR会長 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧  
 きやつかしようこ  
 足下を照らして顧り見る  
 (自分の足下を見る)

25

2017年1月20日 発行  
 通巻 第2775号

1960年創立  
 昭和35年2月5日

●第24回例会報告 1月13日 金 クラブフォーラム

●司会 / 柴田副会長

■ロータリソング ■ 「奉仕の理想」

■会長挨拶 ■ 上野会長

○本日は、前期のまとめをおこないますクラブフォーラムです各委員会のご報告よろしくお願いたします。

○先週の理事会において 推挙いただいた 西会員の名誉会員の件 ご本人から快諾をいただきました。西会員 当クラブの監査でしたが このたび 鳥井会員に監査をお願いいたしました。

○最近各地において 寒波、豪雪のニュースがながれておりますが、時節柄会員皆さまのご自愛のほど 祈念申し上げます。

■幹事報告 ■ 三栖幹事

○下期の会費納入の件 次週にご案内させていただきます

- ます。
- ○本日のクラブフォーラムでの発表原稿の提出をお願い致します。
- ○余市RCから移動例会のお知らせ=1月25日(水) 点鐘12:30 会場:ホテル 水明閣
- ○第18回小樽ボランティア会議のご案内を掲示板に掲載しておきます。
- ■ご挨拶 ■ 濱本会員
- ○先週の土曜日 父の葬儀には上野会長はじめ多数の会員のご参列を賜り厚く御礼を申し上げます。皆さまのご厚情には ロータリーの活動の中で報いて行きたいと存じます 今後とも宜しくお願申し上げます。本当に有難うございました。

●例会プログラム

## CLUB FORUM クラブフォーラム

●司会 柴田副会長

◎例会運営委員会 齋田委員長

○今期の例会運営委員会は、大橋(プログラム担当)、濱本(雑誌・会報担当)両副委員長、浅原、東、佐藤(公) 各会員のサポートのもと、地域の話題を取り上げクラブ会員の皆さんに興味を持って楽しんでいただける例会づ



- くりを目指しバラエティに富んだ例会企画を心掛けました。
- ●前期報告
- ○前期22回例会を開催しました。ゲスト卓話として、森井小樽市長、山本商工会議所会頭、林小樽市教育長、齋藤小樽税務署長、星野住吉神社宮司 等多彩な顔ぶれに卓話をいただき"小樽の今"を語っていただきました。また 昨年50回を迎えた潮まつりの写真展(小樽美術館)に杉江実行委員長をコメンテーターとして語ってもらい、昨夏開設のニト

り小樽芸術村や余市ワインの工場見学など時機を得た移動例会を開会しました。会員の親睦交流を旨として、前期も年末家族懇親会を含め3回の夜間例会と早朝例会1回を実施しました。

### ●後期予定

○前期に引き続き、時機を得たゲスト卓話を企画し、楽しい例会づくりを心掛けたいと思います。後期では"健康"にテーマをあて、健康セミナーの開催や新小樽市立病院の見学、老健施設の見学なども企画したいと考えています。

### ●会報発行

○会報については全期を通じ、当クラブの活動が会員皆さんに衆知されるよう丁寧な活動の報告を心がけていきたいと思っております。

### ◎出席・退会防止委員会 大淵副委員長

○例会出席は会員としての義務であり、権利でもあります。例会出席とメーキャップを心がけて、出席率向上に向け努力していきましょう。



①例会並びにメーキャップ情報を発信する。

②出席100%デーの実施。

③100%出席会員に対し年度末に記念品を贈り表彰する。

④退会要因の兆候早期発見と退会防止策の構築。例会ごとの出席者を確認し、例会ごとの出席率をお知らせしてメンバーに、例会出席とメーキャップを呼びかけてきました。

義務でもあり、権利でもある例会出席に努力してもらい例会が活発に行われるよう、これからも陰ながら委員会活動を行ってゆきたいと思っております。

今後100%例会も行われると思っておりますので、よろしく申し上げます。

### ◎会員親睦委員会 斉藤委員長

○今期親睦委員会は、8つの事業目標を掲げ活動しております。以下進捗状況をご説明させていただきます。

①会員、夫人誕生祝い、会員結婚祝いは毎月実施しております。基本的には林副委員長が担当し、職業奉仕で欠席の場合は、石川副委員長が代理担当

しております。

②同上

③夫人の集いにおいては、未だ実施していません。

④特色ある年末、期末懇親会の実施目標は、年末懇親会は多くの会員、ご家族の出席をいただき、無事終了いたしました。現在、期末懇親会に向けて鋭意努力奮闘中です。

⑤メーキャップは大黒屋、本吉両会員、正武家事務局長が休まずご協力いただき、実施しております。早朝例会は上野会長の真正寺で実施しました。夜間例会はスポーツ例会(ゴルフ、パークゴルフ)として実施しております。

⑥姉妹・友好クラブとの交流は、未だ実施していません。

⑦各委員会との連携

毎回受付をすることにより、会員各位への声掛け等実施しております。

⑧その他

新会員の宮川、吉川両会員ともに委員会配属されております。仲良く親睦を深めております。



### ◎会員組織委員会 福島委員長

#### ●会員動向について

○今期67名でスタートしましたが、入会2名・退会4名で現在会員数は65名です。今後2名の退会予定者がいるので計63名になる予定です。今期上野会長の希望は70名ですので、あと7名の増強が必要です。

会員皆様の情報提供をよろしくお願い致します。



### ◎広報情報真心箱委員会 盛委員長

#### ●広報、情報、IC

○前年度より引き継ぎしましたクラブホームページが何とか業者、新倉システム様と協議を重ね現状で更新運営をしております。年度初めより運営できなかった事誠に申し訳ありません。

下期活動予定につきましては現状を維持してまいりますと思っております

#### ●真心箱

○11月25日現在 ¥491000です。目標金額の半分以下です、今期通常例会が少なく対策に苦慮しているのが現状で更には少ないメンバーでのローテーションを組み何とか対応しています。

#### ●下期活動予定

○上期の問題点に対応すべく又目標をクリアすべく努力いたします。



#### ◎職業奉仕委員会 阿部委員長

○平成29年1月は、職業奉仕月間ということで、1月20日の例会を担当させていただきます。

本年度の規定審議会での決定では、クラブ運営の大幅な柔軟性を実現するために、ということで、数々の改正が行われました。当委員会の関係では、「会員身分と職業分類に柔軟性を認める」という項目がありました。

私も、職業奉仕という概念は、ロータリーの吸引力の源であると先輩諸兄から教わってきましたが、それが、自由度の拡大という名の下に希薄化されるようで、将来のロータリー像が霞んでしまうのではないかと、余計な心配をしています。

そうした声は、特に日本国内のクラブから多く出されているようで、今年度2510地区でも、敢えて、「職業奉仕・基本理念委員会」という委員会を設置して活動が行われているようです。

そこで、ロータリーの歴史はもとより、最近のロータリーの動向に明るいゲストをお招きして講演を頂きたいと考えています。

講師には、国際ロータリー第2510地区、2016-17年度、地区職業奉仕・基本理念委員会 委員長、玉井清治氏（所属：函館RC）をお迎えし、「ロータリー真の姿とは（仮）」と題してお話し頂こうと考えております。

#### ◎社会奉仕委員会 高木(成)委員長

○私どもの社会奉仕委員会は、山田副委員長、荒田会員、新倉会員、工藤会員の5名で担当を致しました。上期の主な活動についてご報告いたします。



まず「小樽市交通安全運動推進委員会」からの要請で7月13日に「夏の交通安全運動」が開催され、小樽駅前街頭啓発活動に 吹越・板垣・廣瀬・坂口 各会員と私の5名が参加をいたしました。又、「秋の交通安全運動」が11月11日開催され、吹越会員には3回とも参加いただきました。

次に「第50回いたる潮まつり」のねりこみに参加 市内3クラブで梯団を編成し、武部ガバナーを先頭に南ロータリークラブからは上野会長が軽トラックで先導し 廣部直前会長・松浦次期会長をはじめ、会員13名 プラス関連企業から10名 計23名の参加をいただきました。

次に9月19日開催の「小樽市敬老のつどい」に協賛をいたしました。

「小樽市高齢者祝賀会実行委員会」からの要請で大倉会員の「イナホ製菓」さんのご協力をいただき「おはぎセット」を贈呈いたしました。なお、このたびから「南ロータリークラブ寄贈」の、熨斗紙を添えて配布させていただきました。以上が上期の主な活動報告であります。下期の活動予定については具体化しておりませんが、特に「社会奉仕」はロータリー活動の根源をなす重要な活動の一つと認識をしておりますが任期1年の中で「地域との連携」や「既存の活動との調整」等々の課題もあります。残りの任期中前向きに取り組みたいと思いますので会員皆さまからのご意見、ご要望等宜しくお願い申し上げ報告とさせていただきます。有難うございました。



#### ◎国際奉仕委員会 桂委員長

○国際奉仕委員会では、毎年国際交流を目的としたイベントを開催しておりますが、昨年の反省点として高校生が修学旅行等と重なってしまう問題、継続的に行っていない為、毎年小樽南大学の国際交流サークルとの打ち合わせも当日の朝に初めて会うため、どうしても小樽南ロータリークラブ委員に負担が多いなどがあった。その



反省を踏まえ、今年是小樽商科大学の国際交流サークルと打ち合わせを早めに行い、企画や運営を国際交流サークルが主体として行い、小樽南ロータリークラブは資金や物品等の支援を行う事にしました。

国際交流サークルとの打ち合わせで、今までのイベントは堅苦しい内容が多いため、もっと楽しいイベントにしたいとの意見があり、10月にハロウィンパーティーと12月にクリスマスパーティーを開催する予定で動きだした。しかし、国際交流サークルの部員は50名以上いるにも関わらず、実際にサークルの活動しているのは3名しかおらず、参加者もなかなか増えずに新たな問題点が出てきた。

この反省を参考にし次回以降の運営を検討中です。

### ◎青少年奉仕委員会 湊副委員長

○青少年奉仕委員会として、活動内容を発表させていただきます。

一昨年度より始められました小樽市教育委員会と絵本・児童文学研究センターの主催の小樽版こどもたちの「のはらうた」大賞という詩(ポエム)のコンクールが今年度も10月15日に小樽経済センターにて開催されました。



湊青少年奉仕副委員長に出席していただき、表彰式の中で詩人の工藤直子さんが今回、受賞された子どもたちが創作した作品すべてを朗読してくださいました。それに聴き入っている子どもたちやそのご両親の姿を見て、今後もこのような当ロータリーの支援活動が子どもたちの表現力や創造力をより一層育む一助(いちじょ)になればと思っています。

今後の活動内容としましては、一つ目は、12月に

行われます。国際交流会議の支援です。どのような支援ができるかは、今後、国際奉仕委員長の桂さんと検討していくこととなりますが、昨年同様に地元の学生と留学生が交流し学びあえる場を創ることができればと思っています。

二つ目は、来月2月10日に行われます第57回小樽市内高校優秀卒業生の表彰式です。高校生やそのご両親がより誇りに思い、記憶に残るような表彰式を湊副委員長はじめ各委員の皆様のご協力を仰ぎながら実施していきたいと思ひます。

各学校を訪問させていただいた中の校長先生から「優秀な生徒を表彰していただける機会というのは、ほとんどないため、小樽南ロータリークラブさんのような歴史と伝統のあるところで我が校の生徒を表彰していただけることは大変ありがたいことです」という嬉しいお言葉を頂戴しました。

### ◎ロータリー財団委員会 板垣委員長

○2016-2017年のRIのテーマ「人類に奉仕するロータリー」に沿ってこの1年間活動してみたいです。具体的な活動としては



- ①例年通り財団寄付活動を実施致します。ただし上野会長の方針により「まごころ箱」を活用して基金の排出を行いますので、皆様のご協力宜しくお願いいたします。
- ②地区補助金の有効利用を図る。(5月中に申請済み) 7/8決定=80,000円
- ③ポリオ撲滅の気運を高める為の例会を開催する。11/18 岡崎地区ポリオプラス委員会委員長「ポリオの現況と日本のポリオ」講話。
- ④国際奉仕委員会の「おたる国際若者交流フェス」に協力。

### ■出席委員会

●平成29年1月13日

会員総数 65名 本日の欠席者 12名  
岡崎、小笠原、大谷、佐藤(公)、佐藤(喜)、佐野、地

山、新倉、廣部、本間、松尾、宮川(英)

●平成28年12月30日(金) 休会

■メーキャップ■ なし

### ●まごころ箱 いつも有難うございます!

濱本会員 父 葬儀ご参列有難うございました。  
浅村会員 会員誕生祝 見延会員 バッチ忘れ。  
佐藤(友)会員 遅刻。 紺谷会員 お先に失礼。  
大橋会員 夫人誕生祝。三栖会員 会員・夫人誕生祝有難うございま  
す又 幹事として下半期、よろしくお願ひいたします。

### ●まごころ箱入金集計額 (H28.7.3~1.13)

1月13日分 合計 **676,000円**  
38,000円